

4月27日、中川龍太郎監督と川崎ゆり子さんによるトークイベント、舞台挨拶とサイン会を実施しました。映画の反響、ロケ地まつわるお話や作品のテーマについてじっくりお話いただきました。中川監督が「多摩地域は自分が映画を作っていく限りは離れられないテーマだと思っている」、川崎さんが「映像に切り取られることの魅力がある」などとお話されていたのが印象的でした。お客様からの素敵な質問を多くいただき、公開から1年経って初めて明かされる話もありました。最後に、中川監督は新作『わたしは光をにぎっている』がモスクワ国際映画祭で上映されたばかりで観客の反応について

赤裸々に語られ、川崎さんは予定されている舞台の見どころと「今後は並行して映画のお仕事もやっていきたい」と展望を語られ、ますますお二人の活躍が楽しみにになりました。多くのお客様にご来場いただき、誠にありがとうございました！（櫻木）



(左から、川崎ゆり子さん、中川龍太郎監督)

☑ TCFからのお知らせ

第29回 映画祭決定！

TCF (TAMA CINEMA FORUM) が運営する、映画祭 TAMA CINEMA FORUM。今年は 11/17 (日)・11/23 (土)～12/1 (日) に開催予定です。どうぞお楽しみに！

支援会員さまを募集しています！

当映画祭を資金面でサポートいただける支援会員さまを募集しています。支援会員さま限定の特典をさまざまご用意しております。

【支援金寄付個人会員】一口1,000円から
郵便振替番号 00160-5-541123
加入者名 TAMA 映画フォーラム実行委員会

TCFの最新情報やお問い合わせはこちらから

WEB www.tamaeiga.org 「TAMA 映画フォーラム実行委員会ホームページ」
SNS @tamaeiga (TAMA 映画フォーラム【公式】) [tama_cinema_forum](https://www.instagram.com/tama_cinema_forum)
www.facebook.com/tamaeiga [tamaeiga](https://t.me/tamaeiga)

日々の暑さもユ-ウツも吹っ飛ばす、インドパワー！

たまシネマ通信



TAMA CINEMA FORUM

TAMA 映画フォーラム実行委員会
〒206-0025 多摩市永山1-5 ベルブ永山 (永山公民館内)
代表：042-337-6661 直通：080-5450-7204 <http://www.tamaeiga.org/>

6月号 2019年6月2日発行

6月特別上映会

『バジュランギおじさんと、小さな迷子』

6月8日±

会場：ベルブホール
(ベルブ永山5F 京王永山駅・小田急永山駅下車徒歩2分)

- ①10:30～13:09 上映 インド神話、比較神話
大学講師 沖田瑞穂さん
- ②14:00～16:39 上映
…16:45～17:15 ゲストトーク…
- ③18:00～20:39 上映
*トークはチケット(半券含む)提示で入場できます。



前売:大人1,000円 当日:大人1,200円(中学生以上) 子ども600円(4歳~小学生)
※支援会員、障がい者とその付添者1名は600円。「ふたり割」「リツイート割」あり。詳細はHPにて。

『バジュランギおじさんと、小さな迷子』特別上映会 特設ページ <https://www.tamaeiga.org/special/bajurangi/>



たまシネマ通信 2019年6月号 (2019/6/2発行)

※無断転載を禁じます

発行元：TAMA 映画フォーラム実行委員会 〒206-0025 多摩市永山1-5 ベルブ永山 (永山公民館内)
編集長：野瀬 編集：野瀬、陳、大坂 デザイン：大坂 企画・協力：TAMA 映画フォーラム実行委員

インド王道エンタメで涙デトックス!

実行委員の間でも、涙する人続出…!

「インド映画ってどうなの?」と思う方にこそ観てほしい、王道の感動ストーリーです。

バジュランギおじさんと、小さな迷子



©Eros international all rights reserved ©SKF all rights reserved

STORY

パキスタンに住む声が出せない女の子シャヒーダーは、母親とインドのイスラム寺院に向かう途中、迷子になってしまう。そこで出会ったのが、ヒンドゥー教のハヌマーン神の熱烈な信者であるパワン、通称「バジュランギ」。彼はシャヒーダーを預かることにしたが、彼女がパキスタンのイスラム教徒だと知り、驚愕。歴史、宗教、経済など様々な面に対立するインドとパキスタン。それでも、バジュランギはシャヒーダーを母親の元に送り届けることを決意し、二人の旅が始まった。



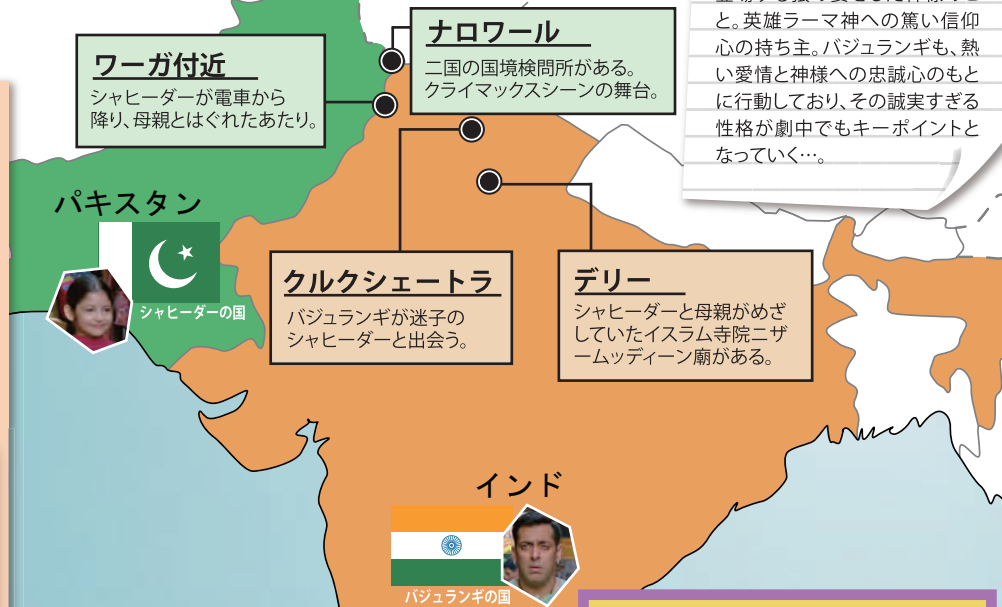
上映会企画者からの

私が実行委員会で「ここ数年で一番泣けた」とこの映画の感想をアツク語ったところから始まった企画(多分)。パキスタンと歴史や宗教など様々な対立をしているインドにおいて、パキスタンとの懸け橋となるような映画が作られたこと、そしてその映画がインドでヒットしたことが大きな希望だと感じています。二国の背景を見ても、シンプルにエンタメ映画として楽しんでも、「観てよかった!」と思ってもらえれば幸いです。(折笠)

メッセージ



ストーリーの背景を知って 映画をもっと楽しもう!



バジュランギが信仰するハヌマーンって?

インドの聖典「ラーマヤナ」に登場する猿の姿をした神様のこと。英雄ラーマ神への篤い信仰心の持ち主。バジュランギも、熱い愛情と神様への忠誠心のもとに行動しており、その誠実すぎる性格が劇中でもキーポイントとなっていく…。

インドとパキスタンの宗教の違いは?

インドではヒンドゥー教(人口の約80%)とイスラム教(同約15%)が主流。一方、パキスタンはイスラム教が国教。ヒンドゥー教は不殺生を旨とするため、バジュランギは家族全員ベジタリアン。イスラム教徒のシャヒーダーは、豚肉などの一部を除いて、宗教的ルールのもと処理された「ハラールフード」であれば肉料理も食べることができる。

番外編

インドといたらやっぱりカレーも!
多摩近辺で食べられるインドカレー
アッサムダイニングカフェ

★カレーをご注文の際に、6/8(土)特別上映会チケットのご提示で、ラッシー1杯特別サービス!
*対象期間:6月2日(日)~6月16日(日)



永山の瓜生通りにたたずむ、落ち着いた雰囲気の本格インドカレー店。インド人シェフこだわりのナンとカレーはバラエティ豊かで何度でも通いたくなります!
多摩市永山6-8-2
月曜日~日曜日
※夜は毎月7、17、27日のみ営業
11:00~15:00/17:30~21:00

アジアンダイニング&バー エベレストキッチン



聖蹟桜ヶ丘駅から徒歩10分ほど。エベレスト山脈の看板と、インド&ネパールの国旗が目印!
多摩市関戸2-32-1 多摩プリメーラ1F
月曜日~日曜日
11:00~15:00/17:00~23:00